

社協だより

しあわせながと

わいわいフェスタ'09



来場者 延べ800人

ふさふさ トンネルを通ったよ！



ころころ ボールのすべり台
止まらずにころがるかな？

絵本のよみきかせ



2月22日「ルネッサンスながと」軽運動室にて『わいわいフェスタ'09』が開催されました。

工夫をこらした手作り遊具や親子で楽しめるアトラクション。子どもたちは、元気いっぱい楽しんでいました。

編集・発行／社会福祉法人 長門市社会福祉協議会

〒759-4101 長門市東深川1321-1 長門市地域福祉センター内

Eメールアドレス misuzu-nagatoshakyo@jeans.ocn.ne.jp

TEL 0837-22-8294

ホームページURL <http://www.nagatoshakyo.or.jp>

No.24
平成21(2009)年
3/15

社協だより しあわせながと

第24号 平成21年3月15日

ちびっこ美術館 No.24



節分祭でもちつきをしたよ。
まめまきやもちまきもしたよ。
大きな鬼をやっつけて
おもしろかった。



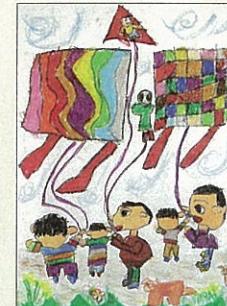
はなおか みほ ちゃん
俵山幼稚園 6歳



せつぶんにまめまきをしたよ。
みんなのなかにいる、いじわる
おにや、なきむしおにをたいじ
したよ。



えもと たくみくん
三隅保育園 6歳



おくだ りょうたくん
黄波戸保育園 6歳

保育園でたこあげをして遊んだよ。
風があったので、きもちよくとばすことができたよ。
ぼくのたこが1番高くあがって、とてもうれしかったよ。



ぼくは、アーティキュレートダンプトラックのミニカーをもっているよ。いつかほんものをうんてんしてみたい。



なかむら たいすけくん
菱海保育園 6歳



Fマニアック局長 植中伸二(ほんじ)
「使い終わった使い捨てカイロ」を集めて
います。いつたいいの役に立つかすぐには
わかりにくい活動ですが、集めています。
最終的には地球を温暖化から救う、壮大な
プロジェクトです。その途中にはわらしへ長者のようなプロ
セスがあります。「使い終わった使い捨てカ
イロ」から「鉄粉」へ。「鉄粉」につなぎを加えて「鉄炭団子」へ。
それを海に沈めることで、鉄イオンが発生。その作用で藻場が再
生され、かつての豊かな海が戻ってきます。藻場が二酸化炭素を
定着させることにより、地球の温暖化も防ぎます。
もちろん途中にはたくさんの方の研究があり、長門では水産
高校の生徒を中心実験が進められています。
高校にも、ペットボトルのキャップや書き損じたハガキなどが世
の中の役に立つことを、日々お知らせしています。
どこでどうやって何の役に立つかを完全に理解することは難
しい。自分だけでは判断しかねる場合もあります。ラジオに聞
わっていると、名前やイメージを売る行為に見えてしまう可能
性も自覚しています。それでも「良い」と感じたことに踏み出
ます。「もっと知ってください、社協の
勇気は必要だと考えています。
社会福祉協議会は地域に密着
しています。F.M.A.Q.U.A.では金曜日夕方6時頃組「まなごえ」
を通じて、皆様に社協の活動を
知つていただくお手伝いをして
います。
「もっと知ってください、社協の
勇気は必要だと考えています。
社会福祉協議会は地域に密着
しています。F.M.A.Q.U.A.では金曜日夕方6時頃組「まなごえ」
を通じて、皆様に社協の活動を
知つていただくお手伝いをして
います。
「新任です(*^_^*)」という挨拶も、
もうできないですね(:ーー)
これからも頑張っていきます!
応援よろしくお願いします。

社協職員として、一年が経
とうとしています。新しいこと
とだらけて、あつ(・・)！
という間に3月です。
「新任です(*^_^*)」という挨拶も、
もうできないですね(:ーー)
これからも頑張っていきます!
応援よろしくお願いします。

「やらぬ善よりやる偽善」

投稿コーナー

ご存知ですか？ふくしの保険



地域福祉活動など、さまざまな活動を社会福祉協議会は応援します。

	ボランティア活動保険	サロン保険	社協行事保険
加入申込者	社会福祉協議会が認めるボランティア、ボランティアグループ、団体など	ふれあい・いきいきサロン参加者	福祉活動・行事への参加者
対象活動	国内における、ボランティア活動	ふれあい・いきいきサロンでの活動 お花見などの外出も対象	地域福祉活動や福祉対象の行事 * 20名以上の活動
補償内容	活動中の不慮の事故や怪我 活動のための自宅から活動場所までの往復途上での事故 など		
掛金	1名あたり 260円より	1名1日あたり 13円より	1名1日あたり 28円より
申込・照会先	長門市社会福祉協議会 各支部		

こんにちは！日置のボランティアグループです
No.1



たいやきの店



平成12年4月よりベルの美しい音色に魅せられ、興味のある仲間が集まりました。

月2回の練習も和気あいあいに楽しんでいます。施設などを訪問して、みんなにベルの音色を聴いてもらっています。



平成2年4月より愛情いっぱいのたいやきを販売しています。あんこやクリームがたっぷりのたいやきは、いかがでしょうか！（1個 70円）

場所：ボランティアハウス・たんぽぽ
(長門市役所日置支所横)

毎週金曜日 9:00～14:30
(8月・年末年始・祝日はお休みします。)



認知症になつても
安心して暮らせる
地域づくりを！

ご自身の介護体験談を交えながら講演では、自らの詩の朗読もあり、大変熱のこもったその話しうりに、参加者は皆熱心に耳を傾けておられました。
家族だけで認知症を支えるのは難しいということを実感すると同時に、地域でひとりでも多くの方に認知症を正しく理解してもらうことの必要性を強く感じました。
将来、認知症に対する地域ぐるみでの見守り・支援体制づくりができる期待しています。



すくすく元気に
育ってね！
スタートブック
2月20日

わらべ唄にあわせて…♪
気軽にスキンシップ！

赤ちゃんの指を順番にさわりながら

- ①ちっちゃいまごろごろ
- ②ちっとふくれてごろごろ
- ③もっとふくれてごろごろ
- ④もっとふくれてごろごろ
- ⑤こんなにふくれてごろごろ

三隅地区の新生児とお母さんを対象に、絵本の読み聞かせが行われました。

ほっとティータイムの時間もあって、お母さん同士の出会いや交流も出来ました。



えほんに
くぎつけです！



今回は三隅地区 H20.8～H20.12月生まれのお子さんに絵本と手さげバッグをプレゼント！



通地区ふれあいまつり
2月28日
主催：通地区福祉の輪づくり委員会



通漁村センター一階のステージで、通保育園の園児、小学生の発表、コーラスや舞踊、カラオケなどが披露され、観客からは、あたたかい拍手や声援がおこられました。



**シリーズ
まなのめ⑥ みんなで取り組む
地域の福祉
住民座談会
とその後**

H18.3.18～H20.12.16
の約3年に渡って、長門市内
全域で開催されました。

この座談会が、地域の福祉をすす
めるきっかけになれば、と思います。
社協は、皆さんの地域をサポートい
たします。

開催状況は…
全22地区、
計59回、
延べ1,563名

住民座談会では、地域の良
いところや、問題点を話し合
いました。「そうゆう事は自分
たちがよー知っちょる！」

魚の骨の形を土台に、一人
ひとりで出来ること、地域み
んなで出来ることの活動計画
(案)を考えました。「まずは
みんなで気軽に取り組めるこ
とからじゃね～。」

住民座談会

- 地域福祉計画作成時の住民アンケートをもとに、
地域特色などの説明
(長門高校教諭 吉田栄次郎先生)
- グループワーク
 - ①地域を見つめ直す
 - ②活動計画案を立てる
一人ひとりができること
地域みんなでできること
- H20年より、地域福祉サポーター養成講座を
実施(山口県立大学教授 高野和良先生)

○座談会の実施記録を配布

福祉員さんへ
民生委員さんへ
自治会長さんへ
ご希望される方へ

その後

- 小地域での話し合い
どうしたら地域で解決できるだ
ろうか…。まずは、地域みんな
が課題を共有できるように。



広がれ！福祉の輪

～地域の課題を地域で解決していく組織
(小地域福祉推進組織)設立へのみちのり～

**長門
真木・渋木**

H18年春から夏に大畠(真木・渋木)地区住民座談会開催。

課題：「過疎で出歩くのが難しい」「病院や買い物が遠い」など生活に
直結する困りごと、地域の高齢化、廃校問題がある。

ステップ

- ①委員選出
- ②アンケート(大畠地区全員)
- ③名称決定！「花尾ふれあい会」

そして

花尾ふれあい会
会長：上野定一さん

地域の課題に対して、と
てもまとまって、皆さんで
協力できています。

これから、福祉マップづ
くりや研修を通して、みん
なで助け合える地域を目指
したいですね。

ピックアップ

**油谷
角山**

H19年7月に宇津賀地区住民座談会開催。

課題：「山坂が多く出歩くのが難しい」「病院や買い物が遠い」「ひとり暮
らしの高齢者が多い」などがある。

ステップ

- ①アンケート(中学生以上全員)
- ②名称決定「角山 山坂見守り隊」
- ③研修：豊北二見地区「親輪会」
(移送サービスの取り組みについて)
- ④マップづくり・講演会・座談会実施

そして

角山 山坂見守り隊
代表：辻中 登さん

実情に応じた形で、助け
合いの仕組みについて、只
今、勉強中です！

今後もチラシを配ったり、
研修を行ったりして、地域
みんなで課題に取り組んで
いけたらと思っています。

花尾ふれあい会
会長：上野定一さん

地域の課題に対して、と
てもまとまって、皆さんで
協力できています。

これから、福祉マップづ
くりや研修を通して、みん
なで助け合える地域を目指
したいですね。

ピックアップ

**油谷
角山**

H19年7月に宇津賀地区住民座談会開催。

課題：「山坂が多く出歩くのが難しい」「病院や買い物が遠い」「ひとり暮
らしの高齢者が多い」などがある。

ステップ

- ①アンケート(中学生以上全員)
- ②名称決定「角山 山坂見守り隊」
- ③研修：豊北二見地区「親輪会」
(移送サービスの取り組みについて)
- ④マップづくり・講演会・座談会実施

そして

角山 山坂見守り隊
代表：辻中 登さん

実情に応じた形で、助け
合いの仕組みについて、只
今、勉強中です！

今後もチラシを配ったり、
研修を行ったりして、地域
みんなで課題に取り組んで
いけたらと思っています。

